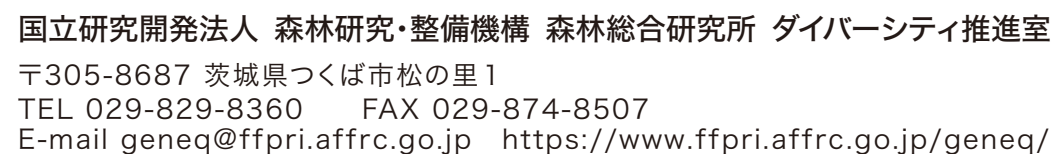
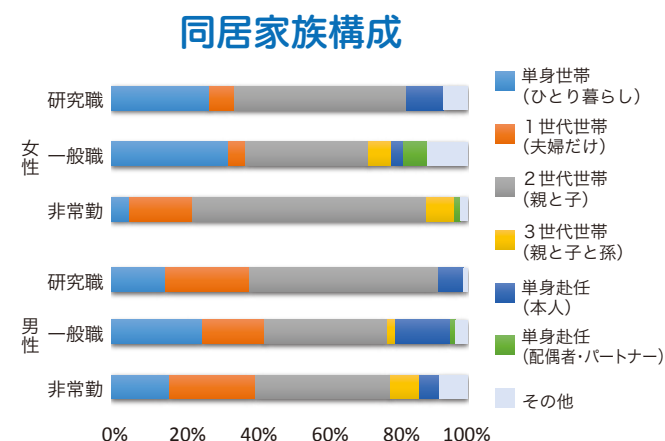
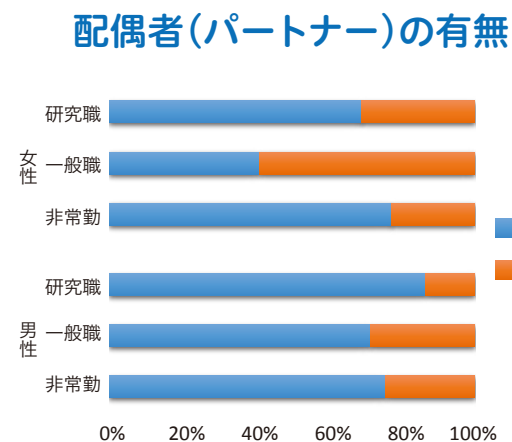


<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/chishiki/guidebook/index.html>

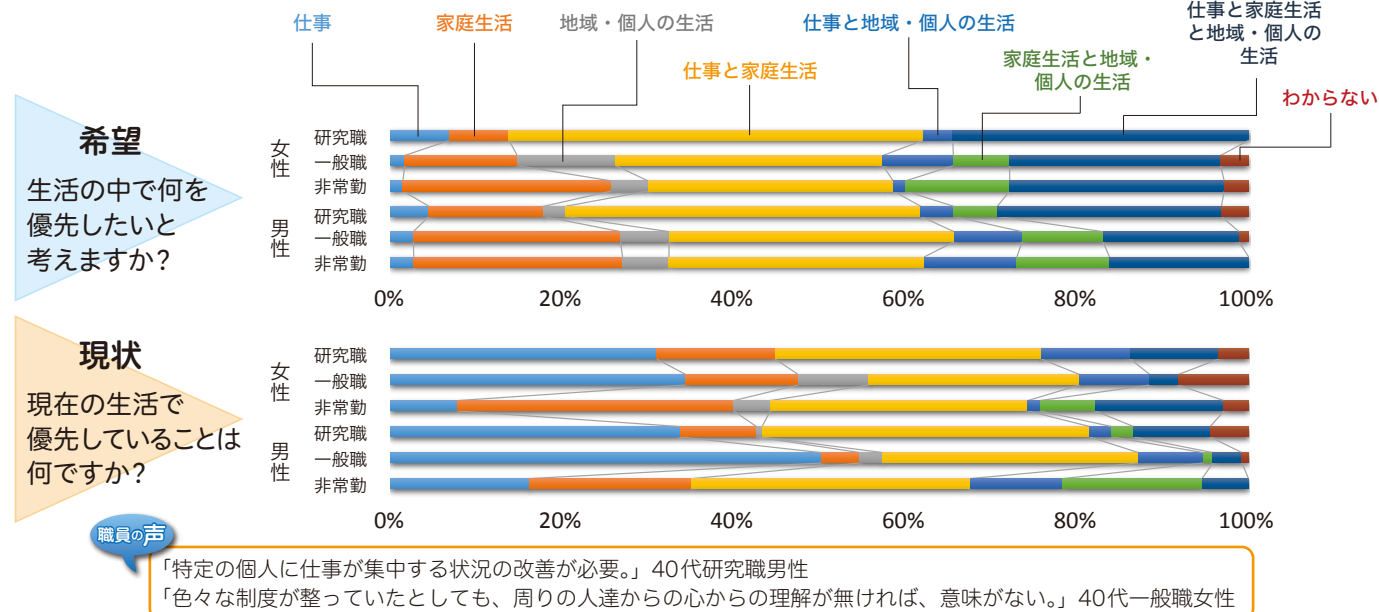
(1) 調査対象 全ての役職員 1,544 名
(2) 回答方法 専用 web サイトで回答、または回答用紙に記入
(3) 回答期間 平成 28 年 10 月 7 日～11 月 4 日
(4) 設問数 フェイスシート 12 問、本質問 36 問の合計 48 問
(5) 回答数 合計 696 名 (回答率 45%)



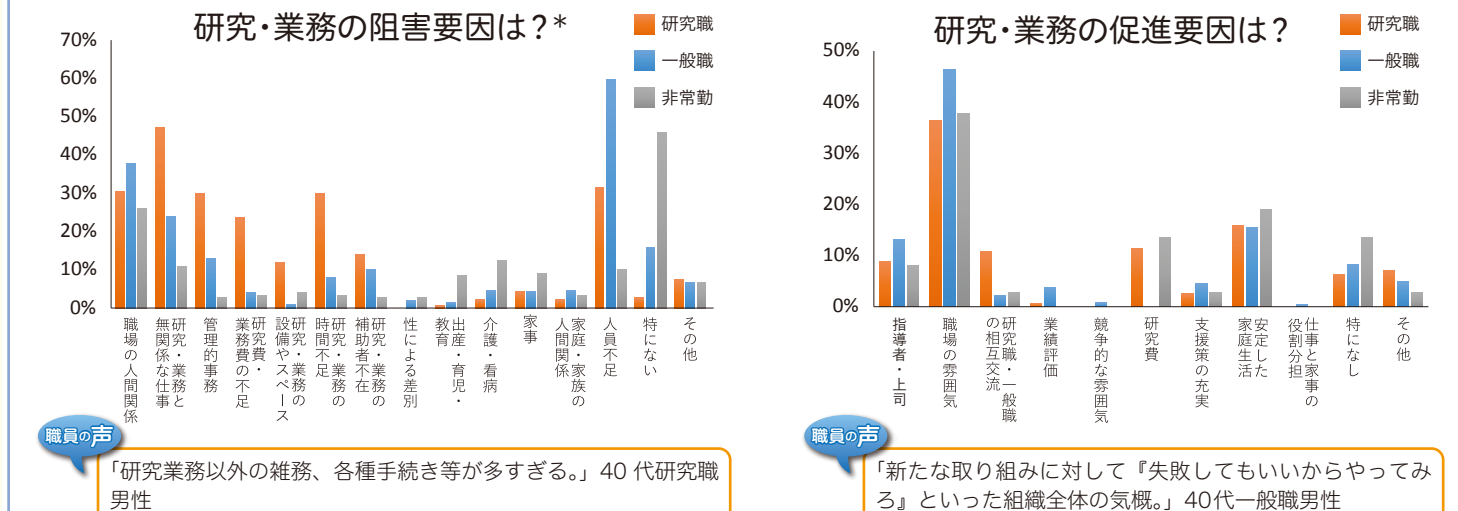
－2016年の結果から－



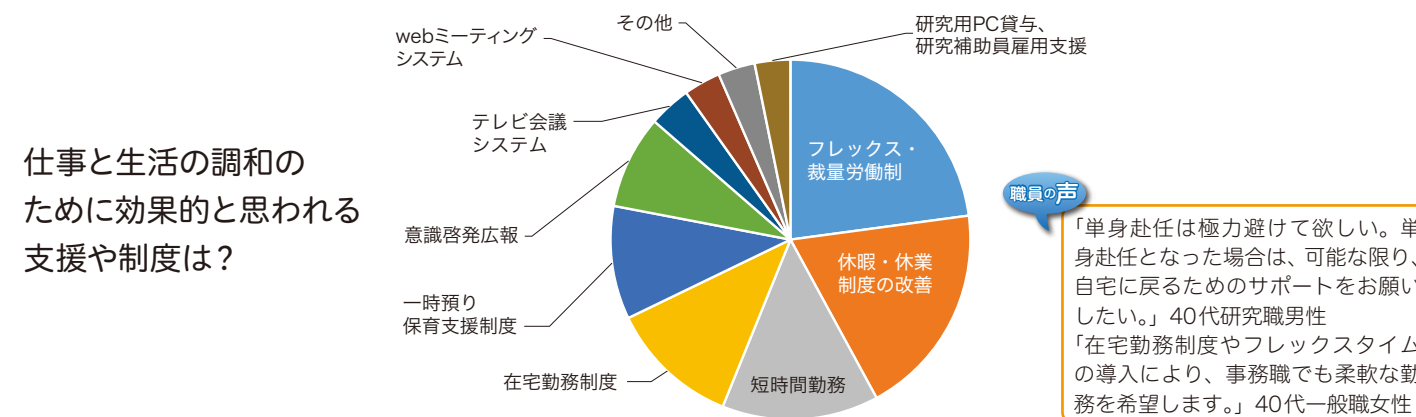
ワークライフバランスを望むが、現実には仕事を優先しがち



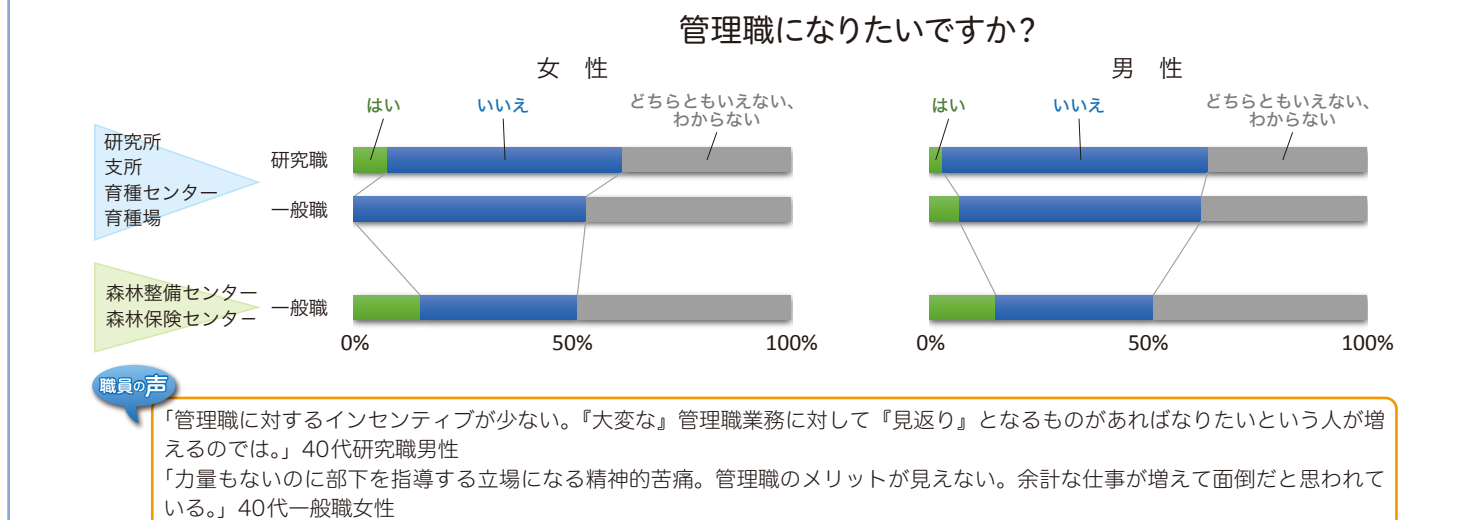
業務の阻害要因は研究以外の仕事(研究職)、人員不足(一般職) 促進要因は職場の雰囲気、指導者、家庭



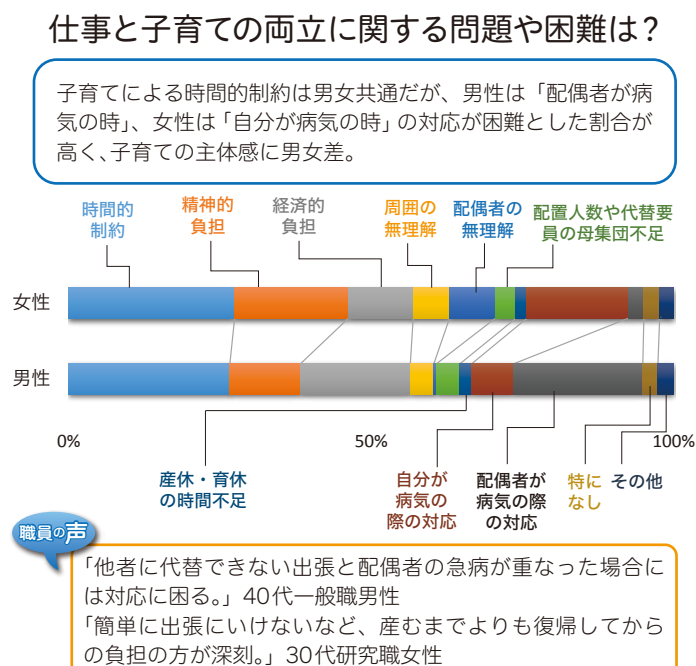
ワークライフバランスには様々な勤務形態を選択できることが有効



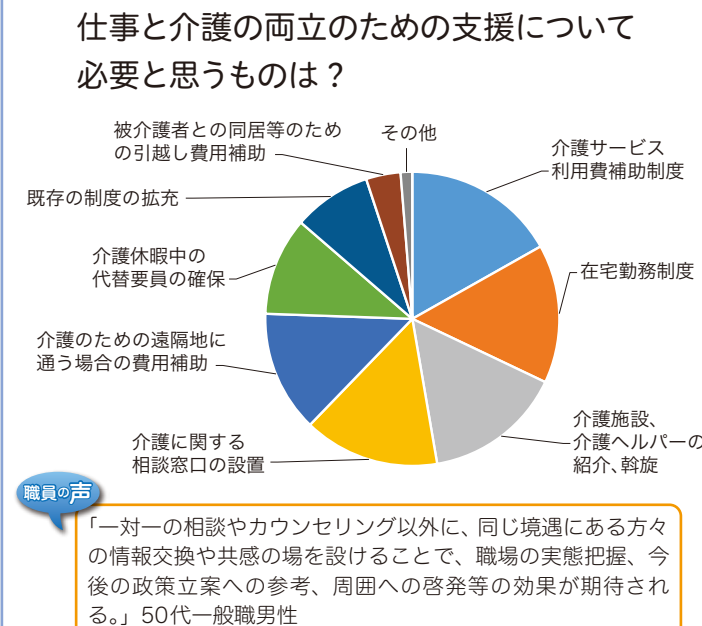
管理職を希望する割合は依然として少ない 管理職になるインセンティブやメリットが小さいと考える職員が多い



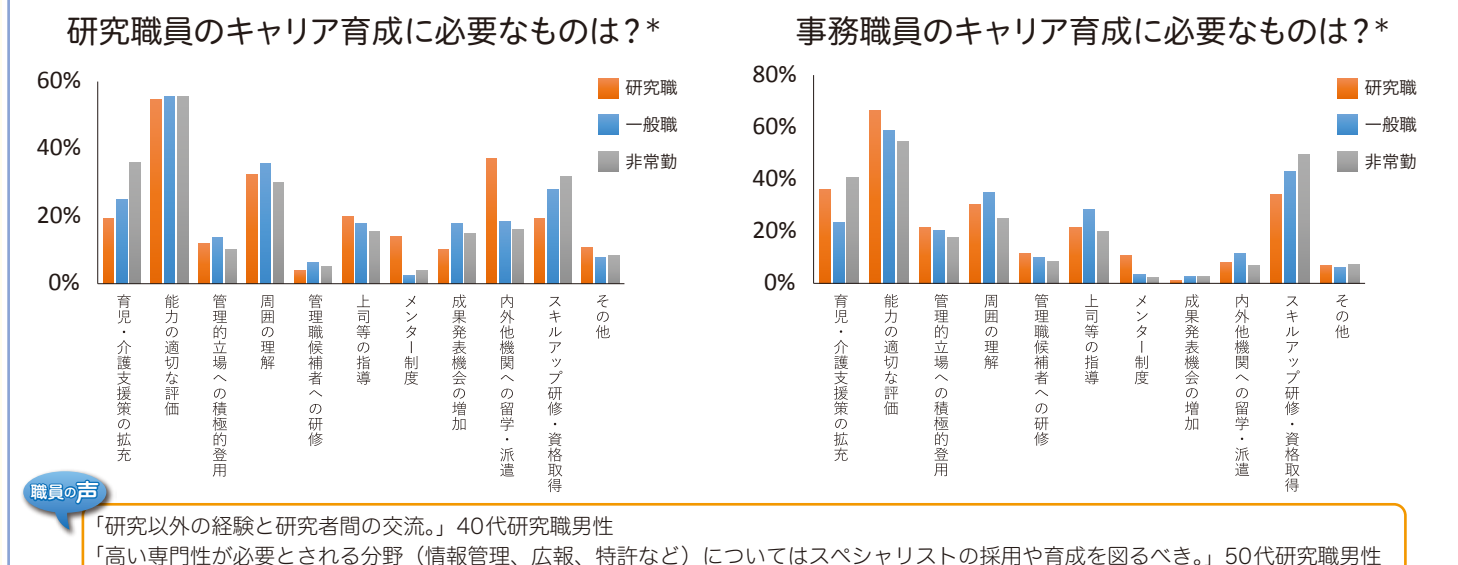
子育てはまだ女性主体？



仕事と介護の両立のための制度等の周知が必要



キャリア育成には能力の適切な評価がいちばん大事



*設問が複数選択であるため、職種ごとの総和は必ずしも100%となりません。